

令和3年度前期全学教育機構「学生による授業アンケート」の結果

信州大学全学教育機構点検評価委員会

全学教育機構では、令和3年度前期に中間アンケートを行い、学生の要望を確認し、後半の授業が行われた。本結果は、期末に実施されたものによる。

令和3年度前期期末「学生による授業アンケート」は、対象科目全てをWEBにて実施した。

アンケートの質問項目は、以下のとおりである。

<アンケート質問項目>

1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2択） ※1.の選択肢（必修，選択）
2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。（5択）
3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。（5択）
4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されていましたか。（5択）
5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5択）
※5.の選択肢（3時間以上，2時間以上3時間未満，1時間以上2時間未満，30分以上1時間未満，30分未満）
6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問するなど，積極的に受講しましたか）。（5択）
7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感を得られましたか。（5択）
8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
10. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5択）
11. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（5択）
12. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5択）
13. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5択）
14. 教員は、学生の理解度を確認（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）しながら進めましたか。（5択）
15. この授業について、改善すべきと思う事，教員が工夫をしていると思う事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください（自由記述）

アンケートの結果は、部門長および点検評価委員が内容について検討・解析した。以下に回答について、科目区分ごとにその結果を報告する。

1. はじめに

令和3年度前期期末アンケートは、全学教育機構で実施されるすべての授業を受講する延べ24,701名の学生を対象として実施された。その結果、対象延べ人数の36%に当たる延べ8,991名から回答を得た（8/10集計時）。回答率は、通常の授業が実施された2019年度前期と比較すると、27ポイント低い結果となった。なお、2019年度のアンケートは、

原則として総合人間科学系所属及び松本地区非常勤講師の各教員が担当する授業，演習形式の授業（教養ゼミナール群）に関しては紙媒体で，それ以外の授業においてはWEB上で実施された。

アンケート項目は，前ページの枠内の15項目である。そのうち，項目1～9は高等教育研究センターの設定した項目で，主として学生自身に関する質問である。項目10～15は学生から見た授業および教員に関する質問である。自由記述である項目8・9・15を除いた項目を数値化して，以下の図1～3のように，授業タイプ別に集計した。

図1 【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育機構）
 開講年度： 令和3年度 対象期間： 前期 授業種別： 講義
 集計人数(実数)： 6006 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。						
2	授業目標に到達しましたか。						
3	シラバスは役に立ちましたか。						
4	適切な授業外学習が課されましたか。						
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。						
6	あなたの態度は良かったですか。						
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。						
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか						
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか						
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか						
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか						
14	教員は、学生の理解度（小テスト、アクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか						
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、書いてください	自由記述					

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育機構）
 開講年度： 令和3年度 対象期間： 前期 授業種別： 演習
 集計人数(実数)： 531 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	1050						
2	授業目標に到達しましたか。	274	676				94	18
3	シラバスは役に立ちましたか。	252	524			222	48	18
4	適切な授業外学習が課されましたか。	480		492			72	14
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	186	312	322		150	92	
6	あなたの態度は良かったですか。	424		494			106	36
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	482		502			64	18
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。	646			364		44	8
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	584			390		70	14
12	教員は、板書等を見やすく示していましたか。	512		430			98	18
13	教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。	434		492			110	24
14	教員は、学生の理解度を確認しながら進めましたか。	392		444		184	38	
15	この授業について意見要望等を入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育機構）
 開講年度： 令和3年度 対象期間： 前期 授業種別： 外国語
 集計人数(実数)： 2336 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	4440						242
2	授業目標に到達しましたか。	738	3021			719	1742	
3	シラバスは役に立ちましたか。	811	2405			1056	244 66	
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1536		2660			357 98	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	513	1979		1809		275 106	
6	あなたの態度は良かったですか。	1357		2599			534 1643	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	1013	2744			698	1743	
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。	1177		1034			11619	
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	2200		2031			326 1023	
12	教員は、板書等を見やすく示していましたか。	2072		2049			412 1289	
13	教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。	1661		2441			512 503	
14	教員は、学生の理解度を確認しながら進めましたか。	1870		2302			368 984	
15	この授業について意見要望等を入力してください。	自由記述						

青：強く思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全く思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

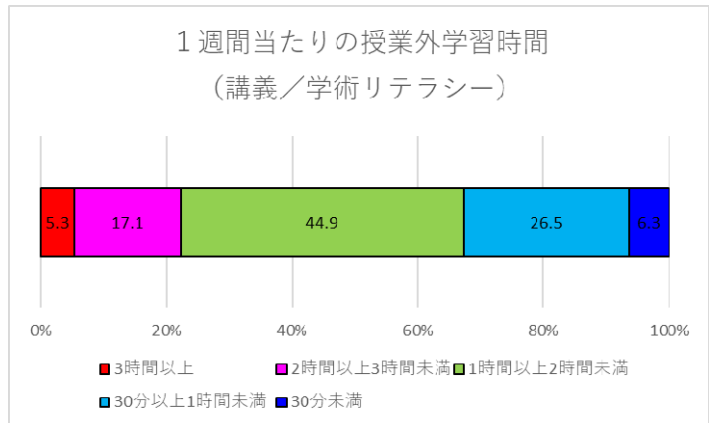
※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

2. 基盤系（学術リテラシー、統計・科学史・現代社会論、健康）

[学術リテラシー]

[学術リテラシー]では、「教員の熱意・意欲」、「資料」、「シラバスに沿った授業」に関して高い値を示した。一方で、「達成感」と「授業外学習時間」、「シラバスが役に立ったか」については低い傾向を示した。「教員の熱意・意欲」および「授業外学習時間」と「達成感」との間には正の相関関係が認められた。

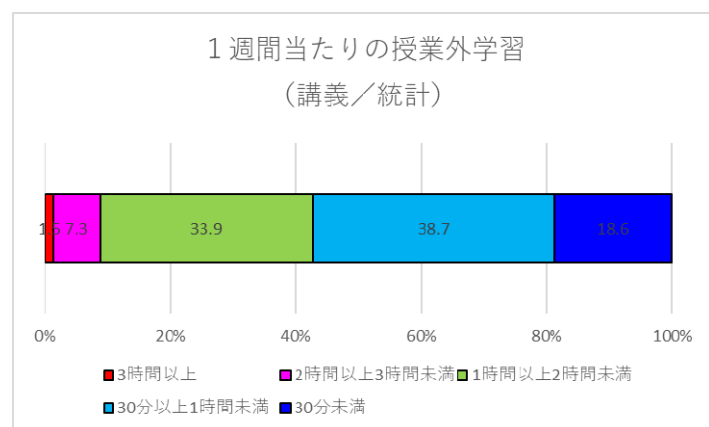
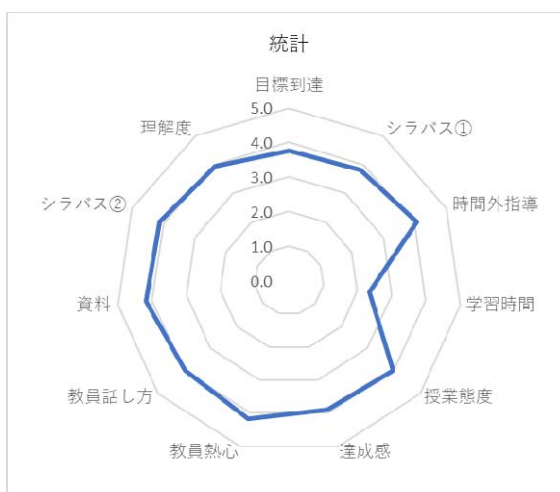
1週間当たりの授業外学習時間に関しては、約30%が1時間未満であった。



[統計]

[統計]では、概ね講義科目全体の平均と同様の結果となった。教員側の項目のうち「教員の熱意・意欲」「教員の話し方」「シラバスに沿った授業」は値が若干低めにでている。

一週間あたりの授業外学習時間は、6割弱（約57%）の学生が1時間未満である。項目間の相関はサンプル数が少ないため読み取ることがむずかしい。

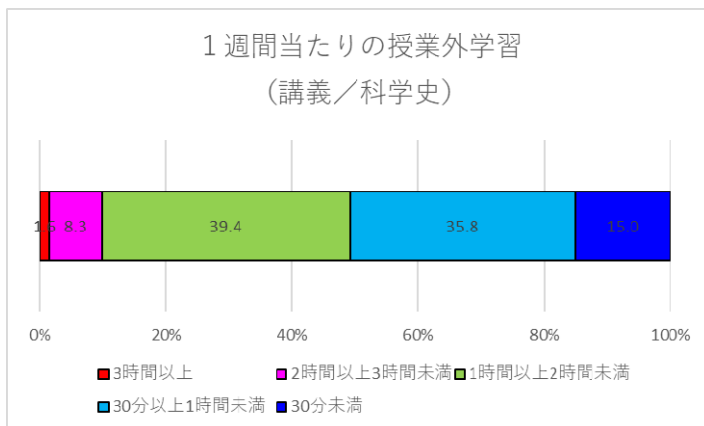


[科学史]

[科学史]では、ほぼ全ての項目において、講義科目全体の結果と同様の傾向を示した。また、

サンプル数が少ない中、「教員の熱意・意欲」と「達成感」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」との間に正の相関関係が認められた。

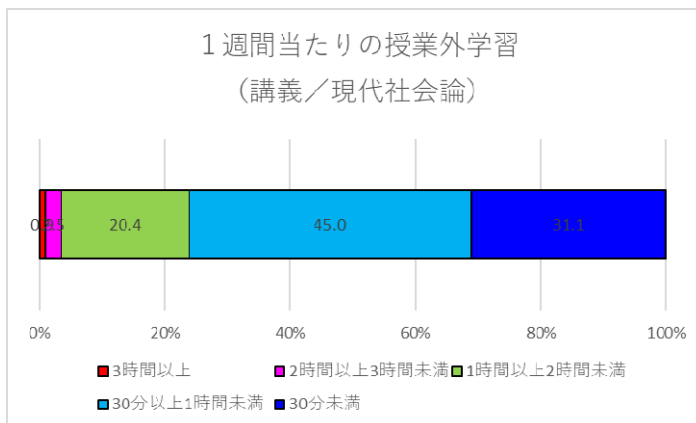
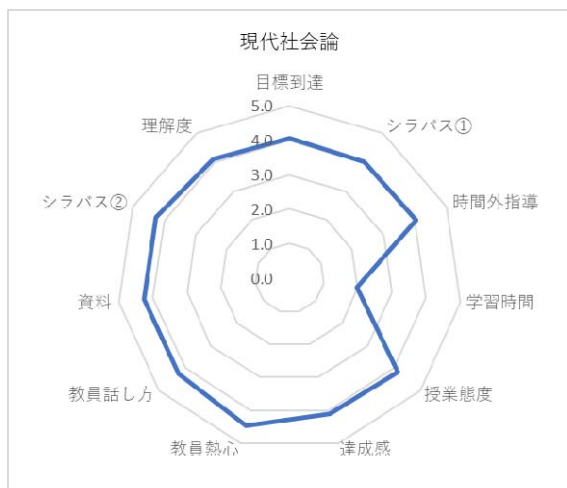
1週間当たりの授業外学習時間に関しては、約50%が1時間未満であった。



[現代社会論]

「現代社会論」では、1週間当たりの「授業外学習時間」が30分以内の学生の割合が約30%と高めであった。

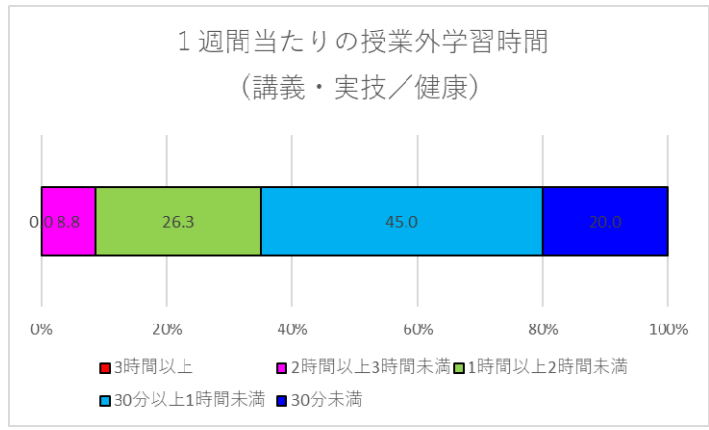
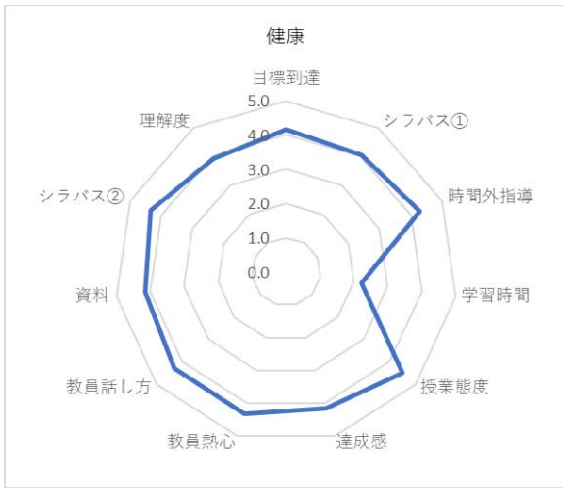
「達成感」と「教員の熱意・意欲」の間に相関関係が見られた。一方で、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」の間には相関関係は見出せなかった。



[健康]

「健康」では、ほぼ全ての項目において、講義・実技全体の結果と同様の傾向を示した。また、「教員の熱意・意欲」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。

1週間当たりの授業外学習時間に関しては、約65%が1時間未満であった。

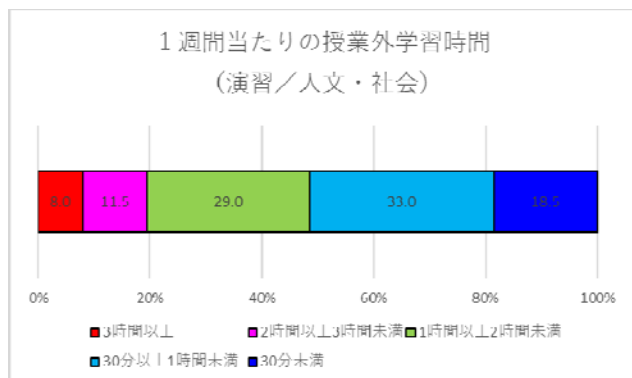
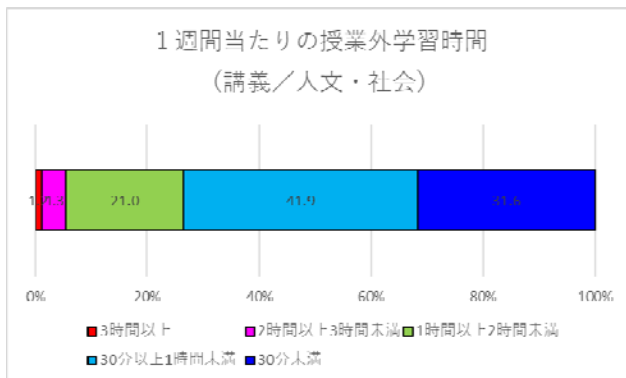
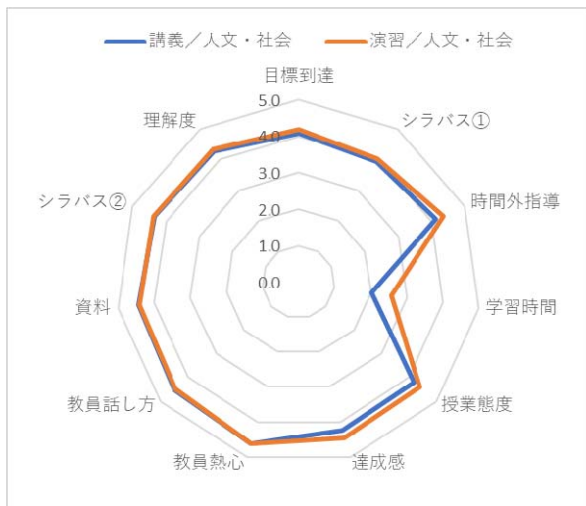


3. 教養系

[人文・社会]

[人文・社会] では、ほぼすべての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、1週間当たりの「授業外学習時間」は講義科目で約73%、演習科目で約51%の学生が1時間未満となっている。

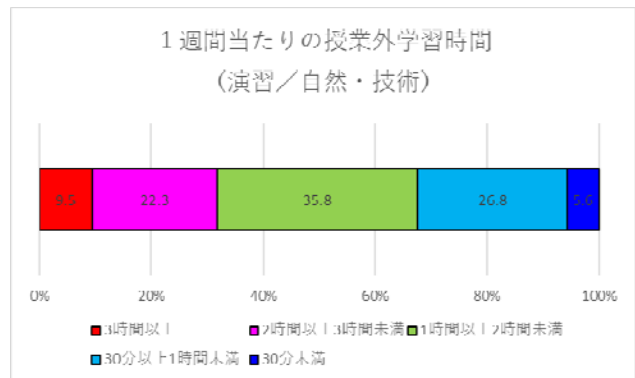
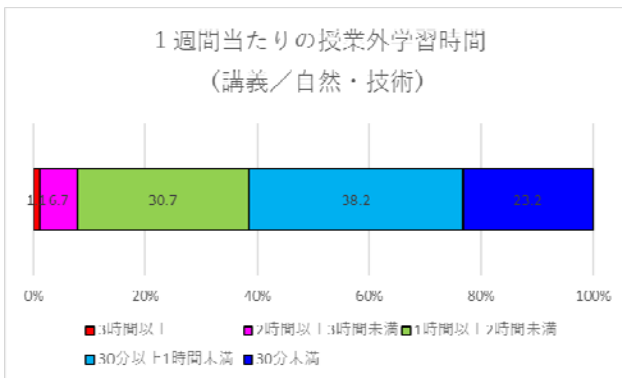
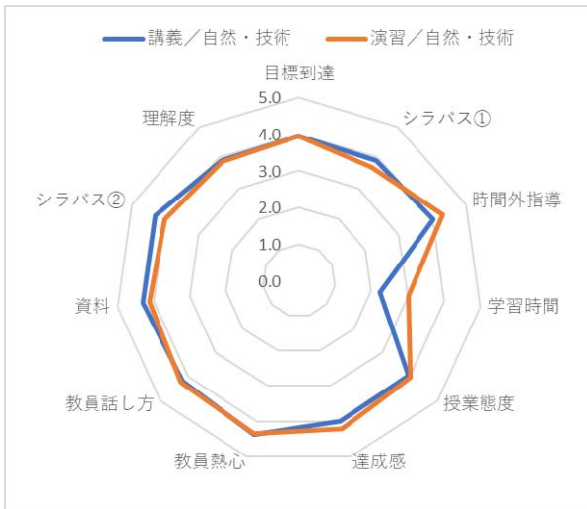
講義科目、演習科目とも、「達成感」と、学生が感じる「教員の熱意・意欲」との間には相関関係が認められる。講義科目では、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関関係は見出せなかった。大人数の授業でも学生が高い「達成感」を得ている例もあり、注目される。



[自然・技術]

[自然・技術] では、講義科目は、すべての項目において講義科目全体の平均とほぼ同様の結果となった。一方、演習科目は、授業外学習時間が演習科目全体の平均と比べると多く、多数の調査項目においてネガティブな評価（低い値）が得られた。一週間あたりの授業外学習時間は、講義科目では約61%の学生が1時間未満であるのに対して、演習科目では約67%の学生が1時間以上である。

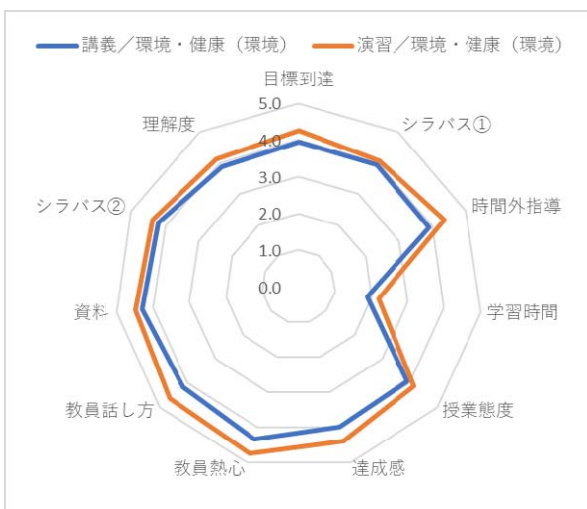
講義、演習とも、「達成感」と「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」とのあいだには弱い相関がみられる。「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」との相関は、講義科目で正の相関がみられた。

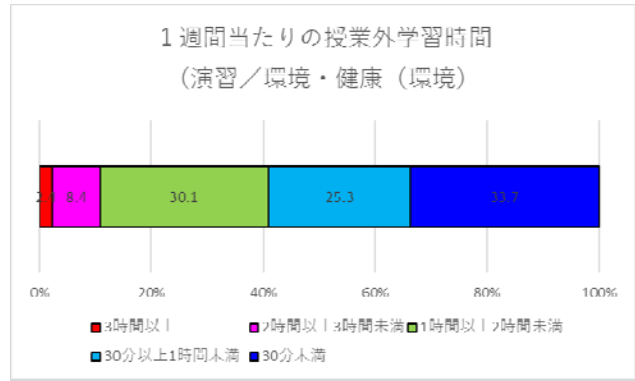
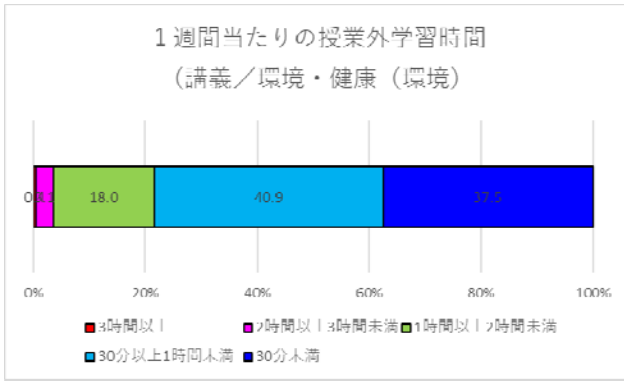


[環境・健康 (環境)]

[環境・健康 (環境)] では、ほぼすべての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、1週間当たりの「授業外学習時間」は講義科目で約 78%、演習科目で約 59%の学生が1時間未満となっている。

講義科目、演習科目とも、「達成感」と、学生が感じる「教員の熱意・意欲」および「適切な時間外学習の指導」との間には強い相関関係が認められる。



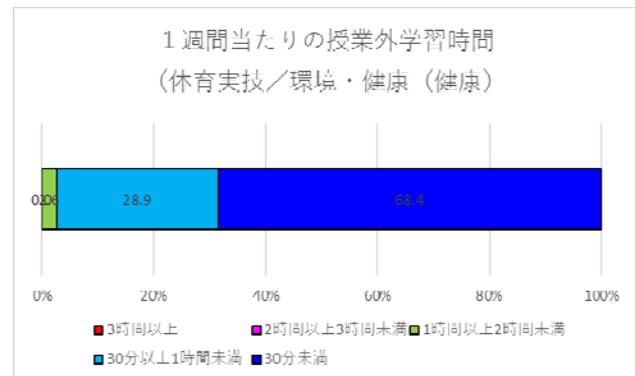
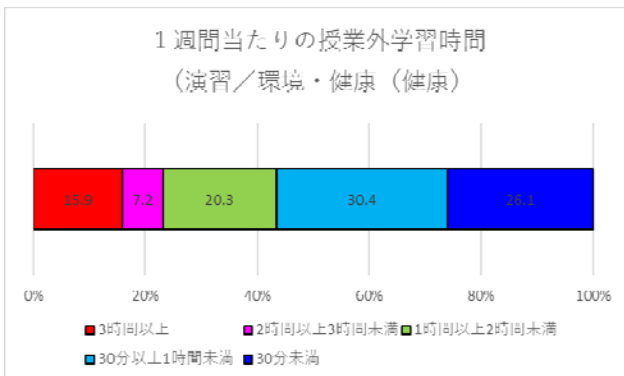
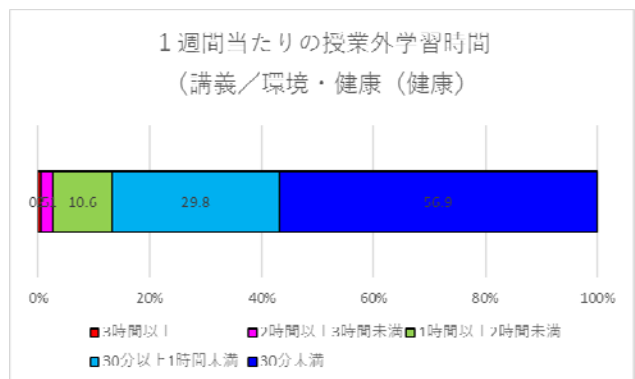
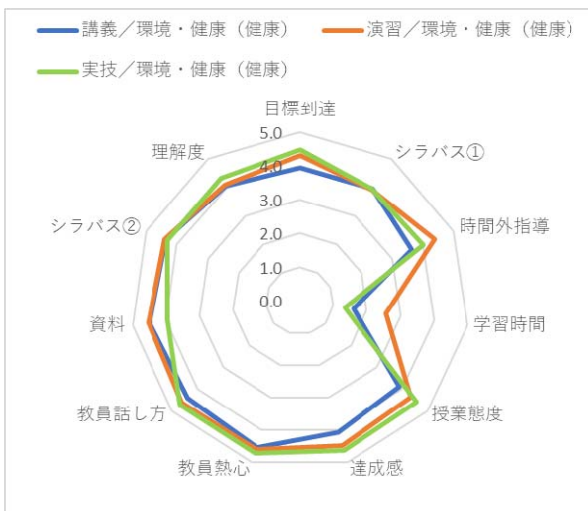


[環境・健康(健康)]

[環境・健康(健康)]では、講義科目、演習科目、実技科目でそれぞれ異なる傾向であった。講義科目では「教員の熱意・意欲」で高い値を示し、演習科目では「時間外指導」、「授業態度」、「達成感」、「教員の熱意・意欲」、「教員の話し方」、「資料」で高い値を示した。実技科目では、「目標到達」、「授業態度」、「達成感」、「教員の熱意・意欲」、「教員の話し方」、「理解度」で高い値を示した。

各項目の相関について、講義科目では「教員の熱意・意欲」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。さらに、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」との間には顕著な正の相関関係が認められた。演習科目では、「達成感」と「教員の熱意・意欲」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、「授業外学習時間」と「達成感」において正の相関関係が認められた。実技科目では相関関係は認められなかった。

1週間当たりの授業外学習時間に関しては、講義科目では約85%、演習科目では約55%、実技科目では約90%が1時間未満であった。



4. 外国語科目

[英語]

英語 1 年次総括

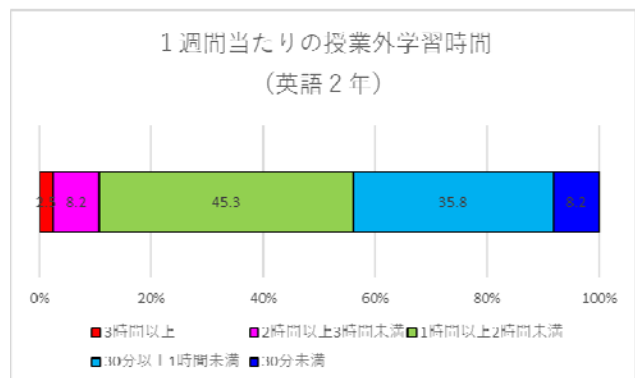
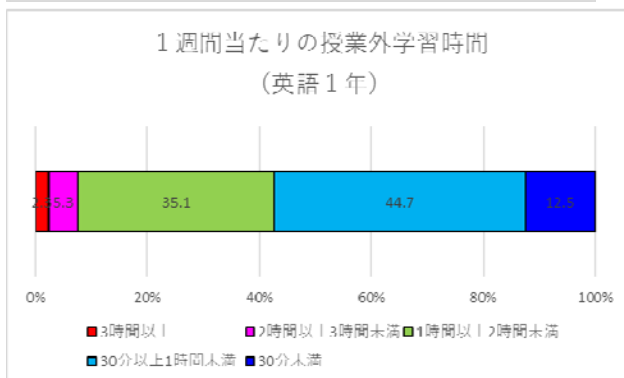
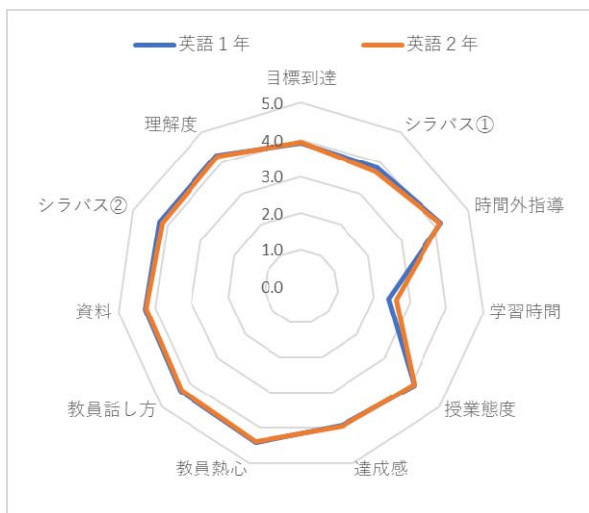
英語 1 年次では、時間外指導（適切な授業外学習時間が課されていたか）の値が若干高めになっている。「達成感」と「教員の熱意・意欲」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に相関が認められる。

1 週間当たりの授業外学習時間に関しては、90%以上が 2 時間未満で、1 時間以上学習している学生は、約 40%であった。

英語 2 年次総括

英語 2 年次では、1 週間当たりの「授業外学習時間」に関しては、90%近くの学生が 2 時間未満であった。1 時間以上学習している学生は、1 年次よりは高く、56%程度であった。

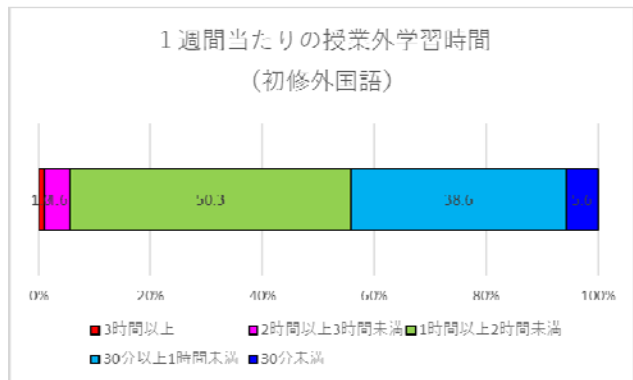
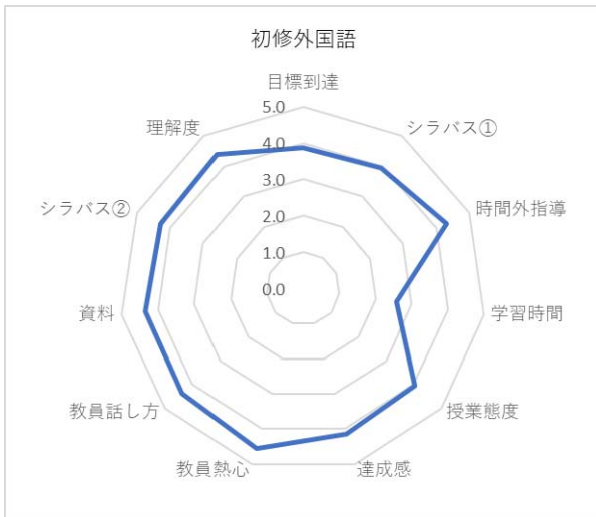
1 年次と同様、時間外指導（適切な授業外学習時間が課されていたか）の値が若干高めである。「達成感」と「教員の熱意・意欲」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に相関が認められる。他方、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」の間には相関関係は見出せなかった。



[初修外国語]

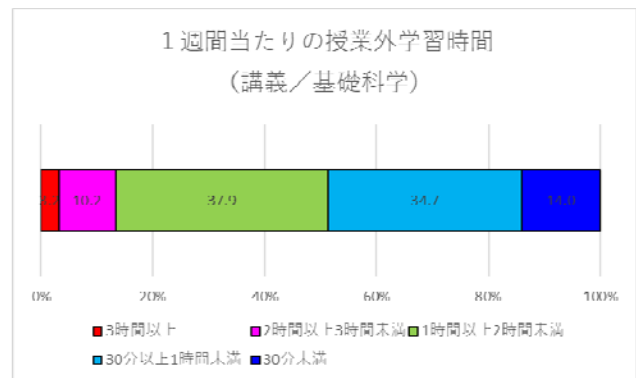
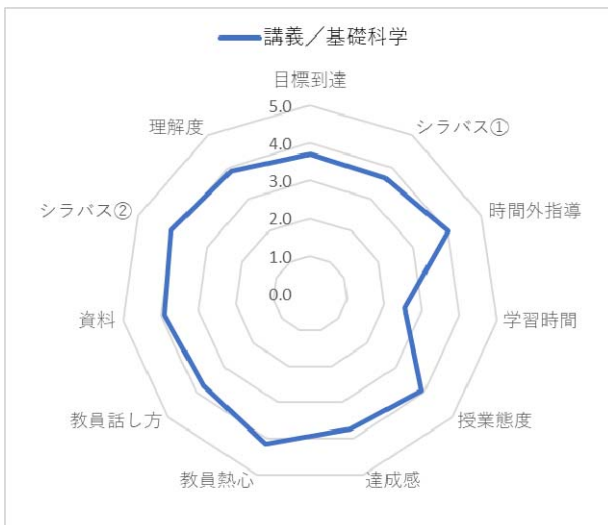
初修外国語では、「理解度」の値が高めになっている点が特徴的である。「達成感」と「教員の熱意・意欲」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に高い相関が認められる。「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」に相関は見出せなかった。

1 週間当たりの「授業外学習時間」に関しては、1 時間以上 2 時間未満の学生が約半数を占めている。



5. 基礎科学科目

基礎科学科目（講義）は、目標への到達度、達成感、教員側の諸要素等、複数の項目で値が平均を下回っている。一週間あたりの授業外学習時間は講義科目全体の平均より多く、過半（約 51%）の学生が 1 時間以上と答えている。「達成感」と「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」のあいだには相関がみられる。



6. まとめ

講義科目、演習科目、外国語科目に大別した集計結果は、図1～3の通りである。学生自身について答える項目（項目2～7）においては、演習科目において「授業外学習時間」、「受講態度」、「達成感」などの項目で肯定的なポイントが高い。学生が行う「授業外学習時間」は、演習科目と外国語科目においてポイントが高い。

授業および教員に関する項目10～14すべてにおいて、演習科目は肯定的なポイントが高い傾向が認められる。

各科目区分の11項目に関する回答の傾向は、以下のレーダーチャートのように、科目区分間ではほぼ同じ傾向を示す。大学設置基準によって必要とされる授業時間の3倍の予習・復習時間を基準とすると、これまで同様、「授業外学習時間」が他の項目と比較して大きく下回る結果となっている。

昨年度から新たに始まった基盤系では、すべての調査項目において、他の講義科目とほぼ同等の結果である。昨年度は「達成感」を感じている学生が少なかった学術リテラシーに関しては大幅にポイントがアップした。

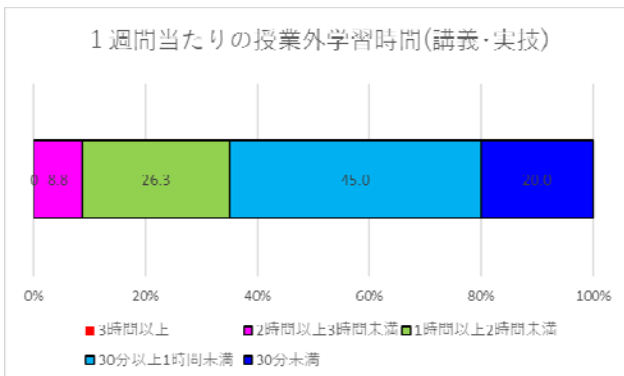
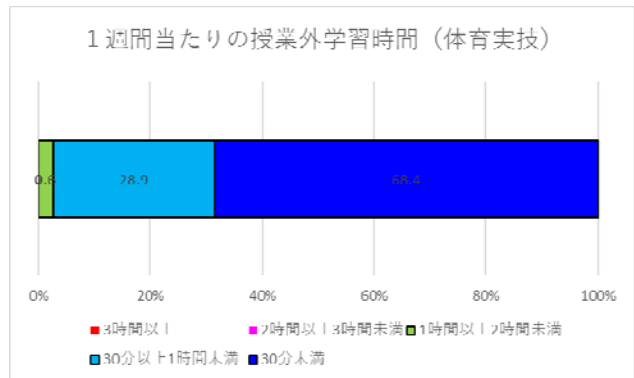
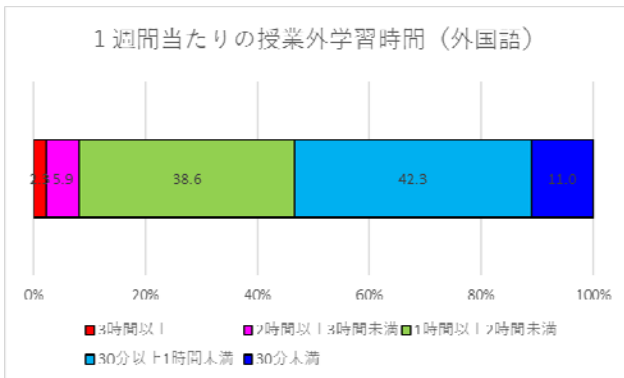
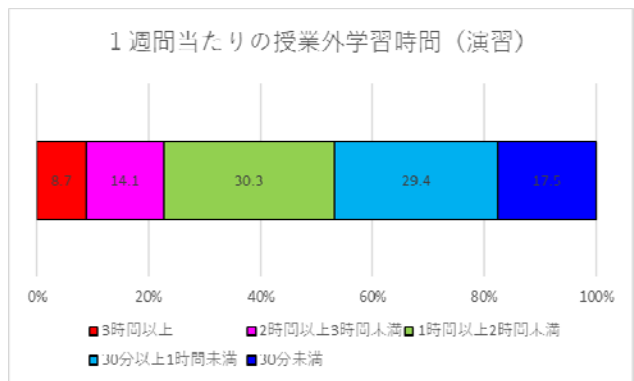
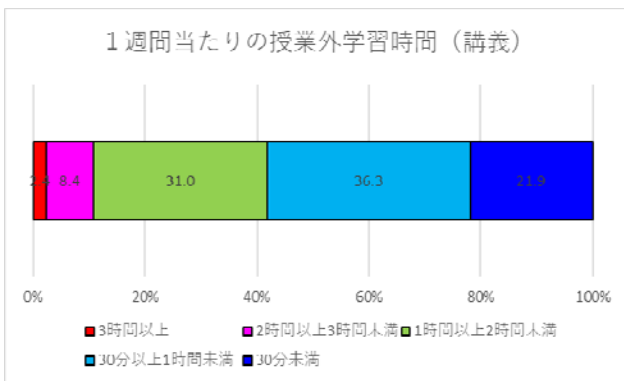
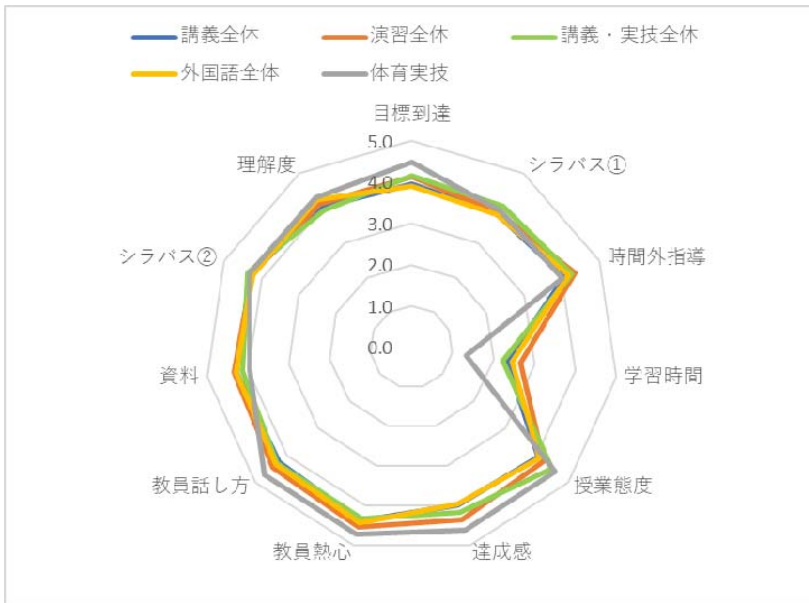
教養系では、[人文・社会]、[自然・技術]、[環境・健康]の各科目区分において回答は同じ傾向を示している。「授業外学習時間」のポイントにおいては、[人文・社会]の演習と[環境・健康（健康）]の演習で高い一方、[環境・健康（環境）]の講義と[環境・健康（健康）]の講義ではやや低い。学生が感じた「達成感」のポイントにおいては、[人文・社会]の演習と[環境・健康（健康）]の演習及び体育実技において高い。教養系には大人数の授業も多いが、大人数授業でも学生が高い「達成感」を得ている例もあり、教員の工夫がうかがえる。

英語（1・2年次）および初修外国語では、ともに、「適切な授業外学習時間が課されていたか」および「授業外学習時間」のポイントが高い。「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関は見出されない。

基礎科学の講義科目では学生の「授業外学習時間」のポイントが高い。しかしながら、学生が感じる「達成感」が低いことについて留意が必要である。

全体を通して、学生の「達成感」と、学生が感じる「教員の熱心さ」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間には相関関係が認められる。学生が感じる「教員の熱心さ」には科目区分の間での差は認められず、全体として熱心な授業が行われていることがうかがえる。

令和2年度から「学生による授業アンケートは」は対象科目全てをWEBにて実施している。WEBアンケートは紙アンケートに比べ簡便で省資源・低コストであるほか、新型コロナウイルス感染症対策の衛生面でも利点がある。その一方で、紙媒体に比べて回答率は明らかに低い傾向にある。今後回答率の向上に向けた方策を検討する必要があるが、同時に個々の授業中においてアンケート回答への協力呼びかけも改めてお願いしたい。



共通教育授業アンケート(R3前期中間)平均値一覧

集計区分		受講登録者数(人)	回答者数(人)	回答率	設問1 適切な授業外学習	設問2 授業外学習時間	設問3 教員の熱心度	設問4 教員の話し方	設問5 資料等見易さ	設問6 シラバスに沿った授業	設問7 学生の理解度確認
基盤系	学術リテラシー 講義	2021	1234	61.1%	4.1	3.0	4.1	4.3	4.3	4.4	3.9
	統計 講義	499	286	57.3%	4.0	2.2	4.0	3.8	4.1	4.2	3.7
	科学史 講義	269	146	54.3%	3.8	2.1	4.2	3.7	3.9	4.3	3.8
	現代社会論 講義	746	417	55.9%	4.1	1.9	4.5	4.3	4.4	4.4	4.1
教養系	人文・社会 講義	1894	1089	57.5%	4.0	1.9	4.5	4.2	4.3	4.3	4.0
	人文・社会 演習	493	270	54.8%	4.4	2.5	4.6	4.4	4.4	4.4	4.3
	自然・技術 講義	1656	940	56.8%	3.9	1.9	4.4	4.2	4.3	4.4	3.9
	自然・技術 演習	298	168	56.4%	4.1	2.7	4.2	4.1	4.0	4.2	3.8
	環境・健康(環境) 講義	1318	732	55.5%	3.9	1.7	4.3	4.2	4.4	4.3	3.9
	環境・健康(環境) 演習	159	109	68.6%	4.2	1.9	4.5	4.4	4.4	4.4	4.1
	環境・健康(健康) 講義	266	184	69.2%	3.9	1.6	4.4	4.4	4.5	4.4	4.0
	環境・健康(健康) 演習	142	84	59.2%	4.4	2.4	4.7	4.6	4.5	4.4	4.1
外国語	体育実技	379	214	56.5%	3.8	1.3	4.7	4.4	3.8	4.4	4.1
	英語1年	4171	2513	60.2%	4.2	2.4	4.3	4.1	4.1	4.2	4.2
	英語2年	2118	647	30.5%	4.0	2.6	4.3	4.0	4.0	4.0	3.9
	初修外国語	918	472	51.4%	4.4	2.5	4.4	4.2	4.3	4.3	4.4
基礎科学科目	講義	3335	1590	47.7%	4.0	2.6	4.0	3.7	3.8	4.1	3.9
	実験・実習	74	46	62.2%	4.2	2.4	4.3	4.1	4.2	4.1	3.8
講義全体		12003	6618	55.1%	4.0	2.3	4.2	4.1	4.2	4.3	3.9
演習全体		1092	631	57.8%	4.3	2.4	4.5	4.3	4.3	4.3	4.1
外国語全体		7207	3632	50.4%	4.2	2.5	4.3	4.1	4.1	4.2	4.2
実験・実習全体		74	46	62.2%	4.2	2.4	4.3	4.1	4.2	4.1	3.8
体育実技		379	214	56.5%	3.8	1.3	4.7	4.4	3.8	4.4	4.1

共通教育授業アンケート(R3前期期末)平均値一覧

集計区分		受講登録者数(人)	回答者数(人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への到達	設問3 シラバスは役に立ったか	設問4 適切な授業外学習	設問5 授業外学習時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得られたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し方	設問12 資料等見易さ	設問13 シラバスに沿った授業	設問14 学生の理解度確認	
基盤系	学術リテラシー 講義	2021	1371	67.8%	0	4.0	3.8	4.1	2.9	4.2	3.9	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.0
	統計 講義	499	274	54.9%	0	3.8	3.8	4.1	2.3	4.0	3.9	4.2	4.0	4.2	4.1	4.1	3.9
	科学史 講義	499	193	38.7%	0	4.0	4.0	4.1	2.5	3.9	4.1	4.3	4.2	4.3	4.3	4.3	4.1
	現代社会論 講義	1091	318	29.1%	0	4.1	4.0	4.0	2.0	4.2	4.1	4.5	4.3	4.3	4.3	4.3	4.1
教養系	健康 講義・実技	952	80	8.4%	0	4.2	4.1	4.3	2.2	4.5	4.2	4.3	4.3	4.1	4.4	4.4	3.9
	人文・社会 講義	3559	933	26.2%	0	4.1	3.9	4.1	2.0	4.2	4.2	4.6	4.5	4.4	4.3	4.3	4.3
	人文・社会 演習	520	200	38.5%	0	4.2	4.0	4.4	2.6	4.4	4.5	4.6	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3
	自然・技術 講義	2071	801	38.7%	0	3.9	3.9	4.0	2.2	3.9	4.0	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3	3.9
	自然・技術 演習	298	179	60.1%	0	4.0	3.7	4.3	3.0	4.0	4.2	4.4	4.2	4.1	4.0	4.0	3.9
	環境・健康(環境) 講義	1420	478	33.7%	0	3.9	3.9	3.9	1.9	3.9	4.0	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	3.9
	環境・健康(環境) 演習	159	83	52.2%	0	4.3	4.1	4.4	2.2	4.1	4.4	4.7	4.7	4.5	4.4	4.4	4.1
	環境・健康(健康) 講義	350	188	53.7%	0	3.9	4.0	3.6	1.6	3.9	4.1	4.5	4.4	4.5	4.4	4.4	4.0
外国語	環境・健康(健康) 演習	120	69	57.5%	0	4.3	3.9	4.4	2.6	4.3	4.5	4.6	4.6	4.5	4.4	4.4	4.1
	体育実技	330	38	11.5%	0	4.5	3.9	4.0	1.3	4.6	4.6	4.7	4.7	3.9	4.3	4.3	4.3
	英語1年	3828	1625	42.5%	0	3.9	3.8	4.2	2.4	4.1	3.9	4.4	4.4	4.3	4.2	4.2	4.2
	英語2年	1744	514	29.5%	0	3.9	3.7	4.1	2.6	4.1	4.0	4.4	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2
基礎科学科目	初修外国語	877	197	22.5%	0	3.9	3.9	4.3	2.6	4.1	4.1	4.6	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4
	講義	3392	1118	33.0%	0	3.7	3.7	4.0	2.5	3.9	3.7	4.1	3.7	3.9	4.1	3.9	3.9
実験・実習		73	0	0.0%													
講義全体		15800	6006	38.0%	0.0	3.9	3.8	4.1	2.3	4.0	4.0	4.4	4.2	4.3	4.3	4.3	4.0
演習全体		1097	531	48.4%	0.0	4.1	3.9	4.3	2.7	4.2	4.4	4.5	4.4	4.3	4.3	4.3	4.1
講義・実技全体		952	80	8.4%	0.0	4.2	4.1	4.3	2.2	4.5	4.2	4.3	4.3	4.1	4.4	4.3	3.9
外国語全体		6449	2336	36.2%	0.0	3.9	3.8	4.2	2.5	4.1	4.0	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3	4.3
実験・実習全体		73	0	0.0%													
体育実技		330	38	11.5%	0.0	4.5	3.9	4.0	1.3	4.6	4.6	4.7	4.7	3.9	4.3	4.3	4.3